

講義名	英文ビジネスニュース		
科目区分	グローバル展開		
担当教員	氏木 孝仁		
開講期・曜日・時限	前期 水曜日 2時限	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

**主題と概要**  
ITビジネスからファッションの分野まで 世界中の経済・ビジネスに関する英文を読みます。

**到達目標**  
ビジネス関連の英文に慣れるため、リーディングスキルだけでなく リスニングやスピーキング力も高める五感を鍛える授業。

**提出課題**  
各章の終わりに、内容に関するサマリーと自分の意見をまとめたレビューを書いて提出。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**  
各章の最後に要約の提出または訳文の提出を求めます。

**評価の基準**  
Participation 30%  
Homework and quizez 30%  
Summary and reviews 40%

**履修にあたっての注意・助言他**  
グループワークが多くなります。質問や意見の出しやすい雰囲気をつくりたいので、協力してください。

<b>教科書</b>	. Bottom Line Business Stories.	Sean A. White	Seibido	2,052円	9784791950836
------------	---------------------------------	---------------	---------	--------	---------------

**プリント資料及び参考文献**  
必要な資料をプリントして授業で配布します。

- 授業計画**
1. Orientation
  2. Sony
  3. GUCCI
  4. Sam Walton
  5. IKEA
  6. Andrew Carnegie
  7. Google
  8. Amazon
  9. Starbucks
  10. Apple
  11. BHP Billiton
  12. Bankruptcy
  13. Bankruptcy
  14. Review
  15. Review

- 授業形態（アクティブ・ラーニング）**
- ア：PBL（課題解決型学習）
  - イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
  - ウ：ディスカッション、ディベート
  - エ：グループワーク
  - オ：プレゼンテーション
  - カ：実習、フィールドワーク

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**  
次回に読む箇所を予習として宿題にします。授業後授業前に目を通すこと。Thesis statement とどのような議論をしているかを理解するよう2時間かけて読む。課題提出物や教科書の練習問題を2時間かけてじっくりこなす。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**  
オンラインで入手可能な情報を上手く活用することで英語の自然な表現をインプットし整合性を高める

**実務経験の有無及び活用**  
実務経験有り。  
ビジネス現場での情報伝達のやりとりを授業でのサマリーライティングや解釈の解釈の説明に活かせ、出力を高める授業を目指す。

**備考**